

平成 20 年度福祉除雪 アンケート結果の概要について

【1 利用世帯に対するアンケート】 回答世帯数：390 世帯 回収率：78.0%

利用の感想・次回の利用について

「よかった、まあまあよかった」を合わせて 95.7%、「よくなかった、あまりよくなかった」は合わせて、4.3%となっている。

また、次回について、「利用する」が 94.1%、「利用しない」が 1.6%となっている。

[参考]19 年度結果

「よかった、まあまあよかった」は、94.3%、「よくなかった、あまりよくなかった」は、4.6%であった。次回について「利用する」が 93.2%、「利用しない」が、0.8%であった。

利用負担金額等について

課税別世帯の全体の割合としては、市民税非課税世帯（負担金額 5,000 円）が 67.7%、市民税課税世帯（10,000 円）が 29.0%、生活保護世帯（無料）が 3.3%であったが、負担金額についての設問に対しては、「適当」「安い」をあわせると、94.0%、「高い」は 6.0%となっている。

[参考]19 年度結果

負担金額が「適当」「安い」は、90.2%、「高い」は 7.8%であった。

【2 地域協力員に対するアンケート】 回答者数：434 名 回収率：86.8%

地域協力員として福祉除雪を担当した感想、次回の参加について

「よかった、まあまあよかった」を合わせて 95.8%、「あまりよくなかった、よくなかった」は合わせて、4.3%であった。

また、「次回も協力する」が 86.9%、「協力しない」が 1.6%であった。

[参考]19 年度結果

「よかった、まあまあよかった」は、92.4%、「よくなかった、あまりよくなかった」は、3.9%であった。次回について「協力する」が 83.3%、「協力しない」が、0.9%であった。

【3 地域協力団体に対するアンケート】 回答団体数：92 団体 回収率：70.2%

次回以降の実施方法、次回の参加について

「今回の実施方法でよい」が 80.0%、「改善すべきである」が 13.3%となっており、改善すべき点としては「利用世帯の対象条件の整備」「除雪内容の見直し」「利用世帯へ除雪内容の仕様をきちんと理解してほしい」などとなっている。

次回については、「参加する」が 90.1%、「わからない」が 8.8%、「参加しない」が、1.1%となっている。

[参考]19 年度結果

「今回の実施方法でよい」が 78.5%、「改善すべきである」が 17.2%であった。

次回について、「参加する」は 86.5%、「わからない」は 11.5%、「参加しない」は 2.1%であった。